

被毛のお手入れ・ブラッシングについて

動物を飼育するにあたって、ブラッシングは欠かせないお手入れの一つです。しかし、ブラッシングが苦手だという声をよく耳にします。今回は、飼い主様とワンちゃん・ネコちゃんがストレスなくブラッシングができるようになる、欠かせないポイントをご紹介します。



新瀬戸どうぶつ病院
トリマー
担当:小阪 愛梨奈

なぜブラッシングが必要?

1 被毛、皮膚を健康に

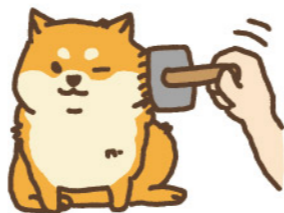
毛玉やもつれを取り除くことで通気性が良くなります。ブラッシングをすることで皮膚に刺激が与えられ、血行が良くなり新陳代謝も良くなります。

2 病気の早期発見

健康状態を確認することで皮膚、被毛の変化を発見できます。特に皮膚炎や湿疹等は、皮膚の表面を見ないと分からないことの多い病気の一つです。

3 抜け毛の除去

あらかじめ抜ける毛を抜いておくことで、部屋に飛び散る毛を最小限にできます。ダニの繁殖を防ぐことができます。



ブラッシングのポイント

1 毛の根元からブラッシング

毛玉、もつれの好発部位は、耳の後ろ 脇の下 後ろ足の付け根 尾の付け根です。毛量の多い子はブラシが中まで入らず、体の表面だけをブラッシングしがちです。しっかり被毛をかき分けて中心から毛流れに沿ってブラッシングすることが大切です。

強くブラシを当てすぎると出血する恐れがあるので、力を入れすぎないようにしましょう。

順番 ① コームやピンブラシで全体の毛をとかす。

② スリッカーブラシで背中からお尻に向かってとかし毛玉をほぐしていく。

③ 顔周りやお腹など怪我しやすい部分は、コームで優しくとかす。

2 痛くない柔らかいブラシを使う

毛玉があると、強くブラッシングをしてしまいがちです。皮膚にブラシが当たったときに嫌がる子が多いです。

柔らかいブラシを使用することで万が一強く当たっても痛くないようにすることが大切です。

3 楽な姿勢・体勢で

無理に立たせたりはせず、リラックスした状態で行うことが大切です。飼い主様の膝の上などの動きが制限され、かつ落ち着ける場所が最適です。

4 無理はしない

ワンちゃんの気分が乗らないときにはやらないことも重要です。ブラッシングは、怖くて痛いものと思わせない環境づくりができるように心がけましょう。

環境作りの例...

- ・おやつに注意を引き付けながらブラッシングをする。
- ・ブラシを見せて遊び感覚で体にブラシを当てて慣れさせる。
- ・一気に全身をブラッシングしようとしなくて回数に分けてゆっくりブラッシングする。



皮膚に近い毛玉などは無理に取ったりすると怪我の恐れがあるので、無理はせずご相談ください。



発刊責任者 松波 登記臣
松波動物病院グループ
名古屋市瑞穂区田辺通
5-2-11
発刊日: 年3回
2025年1月 第93号

2025年 謹賀新年

院長 新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中も多くの飼い主さま皆様より沢山のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

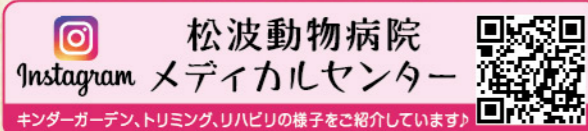
松波動物病院メディカルセンターでは、2025年2月よりペット手帳アプリからの診察予約が開始されます。当院におきましては、これまで大変ご迷惑をお掛けしておりました待ち時間を解消するべく、今後は診察を時間帯完全予約に移行することになりました。引き続き、ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、何卒、ご理解の程、宜しく申し上げます。

松波動物病院メディカルセンター、新瀬戸どうぶつ病院スタッフ全員一同、飼い主様に寄り添い、信頼にお応えできるよう努めて参りますので、本年もご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

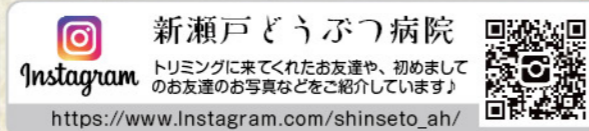
令和7年1月 松波動物病院メディカルセンター院長 松波登記臣



+ 2025年も松波動物病院グループを
+ よろしくお願い致します +



松波動物病院
メディカルセンター
〒467-0027
愛知県名古屋市瑞穂区田辺通5丁目2番11
TEL 052-833-1111



新瀬戸どうぶつ病院
〒489-0914
愛知県瀬戸市孫田町63番地49号
TEL 0561-89-7400

オンライン受付

松波動物病院メディカルセンター
2月3日から
予約システムが変わります 詳しくはこちら



新瀬戸どうぶつ病院



ワンちゃんの冬太り&ダイエット方法

冬は冬休み、お正月、バレンタインなどイベントが多く、それに合わせて少し豪華なお飯やおやつをあげる機会が増えていませんか？
また、寒くてお散歩の時間が短くなっていませんか？



メディカルセンター
愛玩動物看護師
担当:中村 衣里華



冬に体重が増える関係性&肥満のリスク

ワンちゃんたちの体では気温が下がると体温が下がらないように脂肪を燃やしてエネルギーを作り出しています。
しかし、暖房の効いた部屋で生活するワンちゃんたちは脂肪を燃焼しなくても体温を一定に保つことができるため、蓄えた脂肪がなかなか消費されず体重が増えてしまいます。
体重が増えると足腰に負担がかかり、それに伴う病気のリスクが高まってしまい、危険です。
また、人間と同様に寒いと外に出るのを嫌がるワンちゃんもいます。

対策

運動によるダイエット法

例えば寒い日のお散歩は早めに切り上げて、暖かい日に少し長めにお散歩するのもありかもしれません。
最近、運動不足かも！と感じたら、お散歩の時間帯を変えてみたり、室内での遊びを充実させたりしてはどうでしょうか。

食事による3つのダイエット法

1 食事をダイエットフードや食物繊維を多く含むフードに変える

《Hill's》



- ・体重管理用のフードがあります。
- ・尿路系や関節系の疾患をもつワンちゃんに対しても、栄養バランスに配慮された体重管理用のフードもあります。

《ROYAL CANIN》



- ・食物繊維を多く含むため、満腹感が得られやすいフードがあります。

【フードを切り替えるときのポイント】

いきなり変えてしまうと食べてくれないことがあります。
最初の1週間は、1/4程度を新しいフードに変えます。問題なく食べるようであれば次の1週間は半分、新しいフードに変えます。次は3/4…と、約1ヶ月かけて、少しずつ新しいフードに切り替えていきます。最終的に新しいフードだけで食べることができたら切り替え完了です。
ただ、新しいフードに変えてから1ヶ月半程度たっても効果が現れない場合は食事があっていない可能性があるため、再び食事の見直しが必要になります。
また、フードを変えたことで下痢をする場合もあるため、排泄状況もチェックしておきましょう。

2 食事回数を増やす

1日2回でもすぐ欲しがって、おやつを与えてしまっている…。そんな場合は、おやつを与えるのではなく、食事の回数を3~4回と増やしてみましょう。このとき、1日全体のフードの量は変えないことが大切です！
回数を増やすことで満腹感が得られ、無理なくダイエットすることができます。
フードを切り替え後、効果が見られない場合でも回数を増やすことで効果が期待できるかもしれません。

3 おやつをお菓子ではなくドッグフードにする

おやつ(ご褒美)を使いながらトレーニングするワンちゃんも多いと思います。その場合、「減量をしたいがトレーニングもしっかりしたい」といった悩みもあるのではないのでしょうか。
その場合、普段あげているおやつの代わりに、朝晩であげているフードから数粒与えてみるのはいかがでしょうか？
その時に与える量は、例えば、
1日66g・1日2回(朝夜33gずつ)と食べている子の場合 → 朝30g おやつ(ご褒美) 6g 夜30g で与えます。
このようにすることで、1日の食べるフードの量は変えずにおやつ(ご褒美)をあげることができます。

体重を減らすことは簡単なことではなく、太らないように日頃から適切な食事管理や運動が大切です。
太らないように気をつけていても太ってしまうことはあります。もし、減量が必要になった場合は参考にしてみてください！

冬も大事なノミ・ダニ予防！

冬場のノミ・ダニ予防、行っていますか？

当院では、暖かい季節だけではなく、通年の予防をお勧めしています。

ノミ・ダニ対策は、愛犬・愛猫はもちろん、人の健康を守る意味でも重要なのです！



メディカルセンター
獣医師
担当:橋本 菜月

1 ノミ・ダニってどんな虫？

ノミは卵~蛹(さなぎ)のときは環境中で生活し、成虫になると動物の体表に寄生して吸血する昆虫です。

ダニも同様に吸血する節足動物なのですが、幼ダニ→若ダニ→成ダニと成長につれて寄生先を変え、一生のうちに複数の動物から吸血します。
そのため、動物間で病気を媒介する可能性があります(後述)。
犬猫に寄生するノミ・ダニは、人にも寄生し吸血します。

ノミは14℃以上、ダニは季節を問わず活動するため冬場も対策が必要です。



2 ノミ・ダニが寄生することで・・・

ノミ・ダニは吸血するだけではありません。吸血時に注入される唾液によって**様々な健康被害**が引き起こされます。

ノミによる健康被害

● ノミアレルギー性皮膚炎

ノミの唾液に対するアレルギー反応です。

● 瓜実条虫症

瓜実(うりざね)条虫を持つノミを食べると感染し、下痢をすることがあります。



ダニによる健康被害

● 重症熱性血小板減少症(SFTS)

発熱、白血球・血小板減少等を特徴とする重篤なウイルス感染症です。日本全国で発生報告があり、年々増加しています。

R4年には愛知県でも人への感染が報告されました。

特に猫は重症化し致死率が60%にのぼるため注意が必要です！

この他にも様々な病原体を媒介します。



3 ノミ・ダニ予防薬、これがおすすめ！

予防薬には経口と滴下式の2種類があります。

ノミ・ダニは、有効成分を含んだ血液の吸血、または、皮膚表面や皮脂腺にとどまっている有効成分との接触により駆虫されます。

当院では、5~12月はフィラリア予防も含めたオールインワンタイプ(犬:シンパリカトリオ、猫:レボリューション)、1~4月はノミダニ予防薬(シンパリカ、マイフリガードetc...)をお勧めしています。

また、経口薬・滴下薬ともに複数種類の予防薬を取り扱っておりますので、体質に合わなかった際もお気軽にご相談ください。

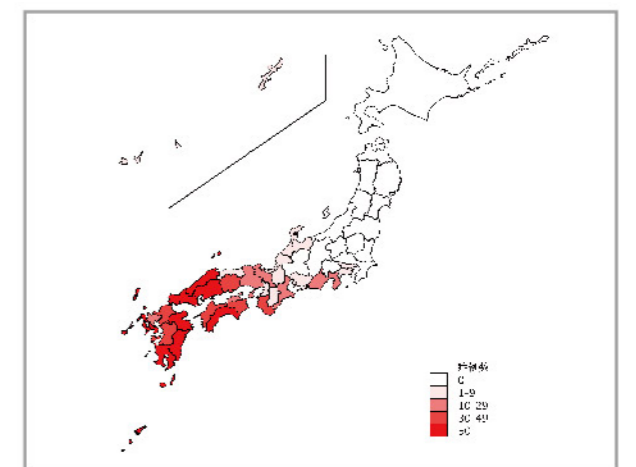


図: 人におけるSFTS患者の届出地域(2024年7月31日時点)
参考: 国立感染症研究所HP